

議長の動き (平成27年10月～12月)

Table with columns for month (12月, 11月, 10月) and date, listing various council activities and events.

議会の動き (平成27年10月～12月)

Table with columns for month (12月, 11月, 10月) and date, detailing council sessions, committee meetings, and reports.

12月定例会 市政を問う 一般質問 議員 10人

子ども議会再開を

答 小中学校長と検討



胡子 雅信 議員

胡子 平成23年2月以後、小中学生対象の子ども議会を開催してない。議会制民主主義を議場で学ぶ機会、市政参加意欲を高めるため再開しては。

教育長 これも議会は現実政治を素材とした実践的活動で、「政治的教養」の理解を深めます。当時の成果と課題を踏まえ、小中学校の校長と今後検討します。

胡子 再開しない理由は、教育次長 成果として①行政に関心を持たせる、②公式の場で自分の意見を述べる良い機会でした。しかし、課題として①各校2名で平日学習の個別指導のため補修が必要だった、②質問内容が重複した、③答弁が大人向け(行政用語)で再質問できなかったことが理由です。

胡子 来年から選挙年齢が引き下がる。小学校から地域課題を学び、クラスで意見交換し、クラス代表が子ども議会で提案するのも一案です。

少年議会(仮称)の検討について

胡子 山形県遊佐町は平成15年度から「少年町長・少年議員公選事業」に取組んでいる。中高校生が自らの代表である少年町長、少年議員を直接選

び、少年議会を通し、政策実現の過程を学び、町長に提言し、町政に反映している。①若者の市政や地域づくり参画を促がすこと、②中高連携の環境として少年議会を検討しては。

胡子 魅力ある学校づくり、中高連携のため大柿高校活性化事業を実施しています。遊佐町の少年議会の取組を4中学校と大柿高校の校長に情報

教育長 可能です。

その他に「ふるさと教育」について質問しました。

提供します。

